



一般社団法人  
品川法人会  
広報誌



No.  
596

2025年  
1月10日発行

新春を迎えて  
(蛇窪神社 白蛇辨財天社)

<https://www.shinagawa-hojinkai.or.jp>

# 法人しながわ

賀正 会員の皆様方のご健勝並びにご事業のご繁栄をお祈り申し上げます

## Contents

新年のご挨拶	2
法人会ニュース	
「源泉部会研修会開催される」他	4
「東品川支部懇親会開催される」他	5
「税を考える週間 署長講演会開催される」他	6
「第14回税に関する絵はがきコンクール 表彰作品一覧」	7
「確定申告はマイナポータル連携で自動入力」他	8
「ナンバープレース等の応募者から寄せられた当誌に対する感想」	10
事務局から	
「突撃訪問～この会社どんな会社～」	13
話題の広場	
「全部言えますか？」…おせちにもカレーにも飽きたら	14
都税だより	
「中小企業者向け省エネ促進税制」	15
クロスマッス	
「第73回ナンバープレース正解発表、第26回クロスマッス問題」	16



品川法人会HPは  
左QRコードより  
閲覧できます

法人会

消費税期限内納付

推進運動

# 迎春 2025



一般社団法人 品川法人会

会 長

大越 達夫

あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、穏やかな令和7年・お正月をお迎えのこととお喜び申し上げます。

また平素より（一社）品川法人会の活動に対してご協力並びにご尽力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

昨年からのコロナ禍の影響も限定的となり、おかげさまで法人会の活動も活発な平常へと戻って参りました。おなじみの「ふれあい寄席」や「しながわ宿場まつり」、各委員会・支部・ブロック単位での懇親会等の行事も独自色を強めて開催することが出来ました。これもご参加いただいた方々のお力添えと感謝する次第です。

さて今年は令和7年、別の言い方で昭和100年

となり、広島・長崎に原爆が投下されて80年目となります。まだ世界各地では紛争が絶えませんが、みんなで世界平和を心より願いつつ、無事な一年にできればいいなと思っております。

今年は3月に高輪ゲートウェイシティの町開き、4月には大阪万博の開幕、9月には世界陸上が東京で開催と未来に向けた催し物もたくさん予定されております。皆様におかれましては、過去を振り返りつつ、未来にも目を向けた充実した一年をお過ごしください。

結びにあたり、皆様のご事業のますますのご繁栄と、心身共に健やかな健康体で過ごせますよう祈念いたします。

巳年の一年、よろしくお願い申し上げます。



品川税務署

署長

坂本 達哉

新年あけましておめでとうございます。

令和7年の年頭にあたり、一般社団法人品川法人会の皆様に謹んでお祝いを申し上げます。

旧年中は、大越会長をはじめ役員並びに会員の皆様方には、税務行政の円滑な運営に深いご理解と多大なるご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

貴会におかれましては、日頃から会報誌の「税務コーナー」で税に関する情報を掲載していただいているほか、体験型租税教育活動の「Kids Work Tax」及び「税に関する絵はがきコンクール」などの税に関する事業活動や地域の社会貢献活動を積極的に展開され、会員の皆様が熱意を持って会活

動に取り組まれていることに対しまして、心より敬意を表する次第です。

当税務署におきましては、「あらゆる税務手続きが税務署に行かずにできる社会」の実現を目指し、3つの柱である「納税者の利便性の向上」、「課税・徴収事務の効率化・高度化」及び「事業者のデジタル化促進」に引き続き取り組んで参ります。

特に「納税者の利便性の向上」につきましては、ALL e-Taxでの提出、ダイレクト納付によるキャッシュレス納付、納税証明書のオンライン請求などの施策に取り組んで参りますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

まもなく所得税等の確定申告が始まります。申告をする際には、従業員の方々を含めマイナンバーカード方式によるスマホでの申告を是非ご利用いただくとともに、より利便性を高めるためにも源泉徴収票の提出は、eLTAX経由もしくは直接e-Taxでご提出をよろしくお願いいたします。

結びにあたりまして、一般社団法人品川法人会の益々のご発展と、会員の皆様のご健勝、並びに事業のご繁栄を祈念いたしまして、新年のあいさつとさせていただきます。



東京都品川都税事務所

所長

藤 浩之

新年、明けましておめでとうございます。

一般社団法人品川法人会の皆様におかれましては、晴れやかに新春をお迎えのことと、お慶び申し上げます。旧年中は、東京都の税務行政に多大なお力添えを賜り、心より感謝申し上げます。

貴会におかれましては、事業者を対象とした研修・説明会や会報誌の発行などを通じて、税務行政と納税者との懸け橋となり、適正な申告・納税

の確保と税務に関する情報の周知に多大なご尽力をいただきました。

また、昨年秋には体験型租税教育活動「Kids Work Tax」の一環として、「しながわ宿場まつり」にキッズ屋台村を出店し、参加した子供たちに商品の企画から原価計算、当日の販売、確定申告までを体験させるという、まさに生きた租税教育を実施していただきました。

品川都税事務所では引き続き、信頼される税務行政の運営と都税収入の確保に邁進してまいります。今後とも税務行政の良き理解者として、一層のご支援、ご協力を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

結びに、本年も品川法人会が益々ご発展されますこと、そして会員の皆様のご健勝と事業のご繁栄を心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



## 『実務者向けに開催しました』 ～源泉部会研修会～

源泉部会では9月から10月にかけて、実務者を対象とした研修会を開催しました。

9月はソーレ社会保険労務士法人より講師を招き、健康保険や労災保険などに関わる事務手続きについての研修（写真）、10月は品川税務署の榎本審理担当上席より、定額減税額を算出した年間減税額の控除を行う令和6年分の年末調整に関して説明いただきました。

参加者数は合計で137名で、参加者は配付された資料に目を通しながら、講師の説明を熱心に聞いていました。



研修会の光景

## 『時期を変更して開催』 ～税目別講座～



会場の様子



研修委員会では10月から11月にかけて税目別講座を開催しました。

例年6月頃に開催されていましたが、今回は「法人税確定申告書の書き方講習会」と開催時期を入れ替える形となりました。

10月25日に開催された法人税と11月5日の消費税を品川税務署法人課税第一部門の曾我審理担当上席、11月15日の源泉所得税は榎本審理担当上席が講師を担当され、参加者はテキストを確認しながらも講師の説明に集中されていました。

## 『気軽に楽しくプレーされました』 ～第52回ボウリング大会～

厚生委員会では、11月6日(水)品川プリンスホテルボウリングセンターに於いて、第52回ボウリング大会を開催いたしました。

昨年を上回る63名にご参加いただいた今大会、皆様それぞれ日頃の腕試し、また社員同士での懇親として等、とても楽しくプレーされていました。

ボウリング大会後は、「和ビストロ いちょう坂」に移動して、懇親会および表彰式を開催。例年同様ハンデも含めた2ゲームトータルのスコアによる個人戦で順位を競った結果、第3位は鶴井洋子さん、準優勝は関根敏子さん、栄えある優勝は伊藤喜代子さんとなりました。誠にありがとうございます。



和気あいあいとした雰囲気の中ゲームスタート

今回のボウリング大会にご協賛いただきました皆様、誠に有難うございました

(株)カワベ、旭光電機工業(株)、(有)竿宗本店、(株)須長製作所、(株)スラップショット、大成祭典(株)、津止合金工業(株)、東京シクネス(株)、富士工業(株)、(株)船清、(有)ミナガワ、(株)八木設計、山下電気(株)、大同生命保険(株)、品川プリンスホテル

## 『悪天候のグリーンを制したのは』 ～第21回合同ゴルフコンペ～

11月20日(水)、当会のゴルフ同好会と一般会員が共に参加する「第21回品川法人会合同ゴルフコンペ」が、千葉県南総カントリークラブにて参加者58名により開催されました。

季節外れの寒波と小雨により、6名が途中棄権するハードなコンディションの中、3位は(株)須長製作所の高橋慶行さん、2位に津止合金工業(株)の津止克明さん、そして栄えある優勝は大榮エンジニアリング(株)の中部達郎さんとなりました。誠にありがとうございます。

また、幹事の品川ブロックの幹部の皆様、企画から当日運営まで大変お疲れさまでございました。

記 広報委員長 新井秀治



参加者で記念の一枚



優勝された中部さん(左)と大越実行委員長

今回の合同ゴルフコンペにご協賛いただきました皆様、誠に有難うございました

(株)カワベ、旭光電機工業(株)、(有)黒澤プラネット、(株)須長製作所、(株)スラップショット、大榮エンジニアリング(株)、大同生命保険(株)品川営業部、津止合金工業(株)、富士工業(株)、(株)船清、(有)ミナガワ、(株)八木設計、(株)ユーエスハウジング



## 『首都の交通に欠かせない工事現場を見学』 ～東品川支部懇親会～



参加者全員での集合写真

10月23日(水)、東品川支部の今年度初の懇親会として、首都高様のご厚意のもと、日頃工事に理解のある地元企業へリニューアル事業の説明と工事現場を特別に見学させていただくことが叶いました。

見学は未舗装の高速道路を歩いたり、人一人がやっと通ることのできる通用口や薄い鉄板の簡易な階段で昇降したりなど、参加いただいた17名皆さんの頑張りで、首都の交通に欠かせない道路工事のリアルな見学会が開催できました。

ご参加いただいた皆さま、本当にお疲れさまでした！ ありがとうございます！

記 支部長 佐野貴幸

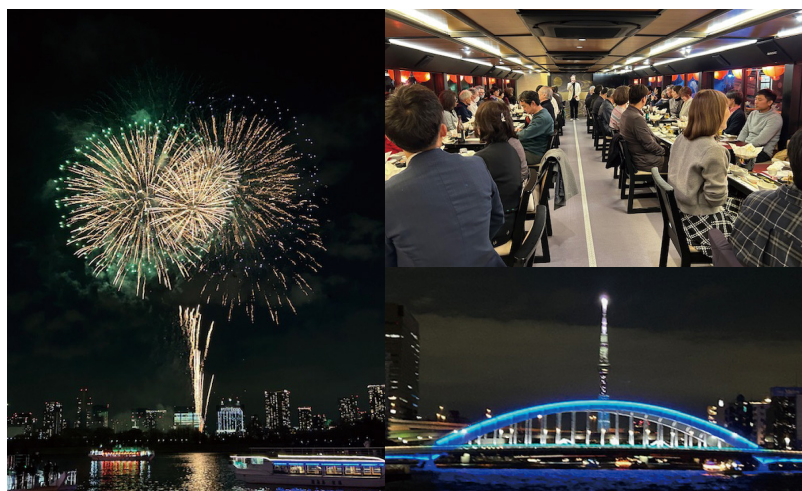
## 『屋形船から頂上の花火 大盛況！』 ～東大井支部懇親会～

今年2回目の東大井支部懇親会が12月7日(土)に北品川「船清」にて実施されました。

天候にも恵まれ、屋形船からお台場レインボー花火を真下で眺めた音と花火の迫力は、冬の夜空を楽しむことができました。

今回は49名の参加で、船内では豪華なお食事や美酒を満喫し、途切れないカラオケで大盛り上がり、大満足の2時間半でした。

記・写真 伊藤由美子



## 『税務の現状について理解を深める』 ～東京国税局調査部所管法人税務研修会～



阿部様



小野様



土谷様

11月12日(火)、品川法人会館に於いて、東京国税局調査部所管法人税務研修会が開催されました。

当会の東京国税局調査部所管の法人や源泉部会員を対象として、東京国税局の幹部の皆様を講師にお招きしてご解説いただくこの研修会では、東京国税局調査第三部長の阿部様、調査第一部調査審理課主査の小野様、総務部企画課分析官の土谷様の3名にご講演いただきました。

阿部様には「大規模法人に対する税務コンプライアンスの維持・向上策と租税回避への対応」を、小野様には「令和6年度の税制改正について」、土谷様には「税務行政のDX」についてご解説いただきました。

税務の現状を理解するのに最適な研修会でした。



## 『税務署について品川税務署長が講演』 ～税務連絡協議会 署長講演会～

11月19日(火)、品川法人会館に於いて、税務連絡協議会(法人会・青色申告会・税理士会・間税会・納税貯蓄組合連合会・酒販連合会)主催で「税を考える週間 署長講演会」が開催されました。

今回は、本年7月に品川税務署に着任された坂本署長に「税務署の中をちょっと覗いてみた」というテーマで講演していただきました。

各会から合計41名が出席された本講演会は、坂本署長の軽妙なトークから始まり、申告などで足を運ぶことはあっても内部にはなかなか入ることのできない、知っているようで知らないことも多い税務署について、資料や映像をもとにご説明いただきました。



講演中の坂本署長



講演時の会場の様子

## 『税に関する絵はがきコンクール』表彰式を開催(次ページに優秀作品掲載)

第14回「税に関する絵はがきコンクール」の表彰式が、11月27日(水)、品川法人会館に於いて、女性部会が中心となり品川間税会の「税の標語」表彰式と合同で開催されました。



挨拶する柿沢女性部会長

887点の応募から厳正な審査により受賞された皆さんは、堂々とした様子で表彰状と記念品を受け取っていました。

表彰式後、ご臨席いただいた森澤区長、坂本税務署

長、藤都税事務所長より祝辞を賜り、その後受賞者は贈呈者・校長先生・保護者と一緒に記念撮影を行いました。

また、「税に関する絵はがきコンクール」および「税の標語」にて会長賞を受賞された2名は、品川ケーブルテレビの取材を受けておりました。

この税に関する絵はがきコンクールは、租税教育活動の一環として、日本の将来を担う子どもたちに、税を正しく認識してもらうとともに図工学習にも貢献するため、各地の法人会女性部会が中心となり全国規模で推進しています。

なお、今回の受賞作品と入選作品を次ページに掲載しております。

記 広報委員 伊藤由美子



大越会長から森田さん(浜川小学校)へ会長賞授与



受賞者と贈呈者・校長先生・保護者の皆さん



品川法人会主催

# 第14回 税に関する絵はがきコンクール 審査発表

品川法人会では、租税教育活動の一環として、今年も女性部会を中心に「税に関する絵はがきコンクール」を展開し、品川税務署管内の21校の公立小学校・義務教育学校6年生を対象に作品を募った結果、887点の応募がありました。厳正な審査の結果、次のとおりに表彰させていただきました。

## ● 品川法人会長賞



浜川小学校  
森田 琴子さん

## ● 品川法人会女性部会長賞



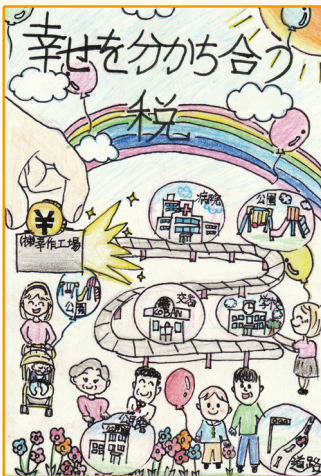
鮫浜小学校  
昆 いろ芭さん

## ● 品川税務署長賞



第四日野小学校  
後藤 元信さん

## ● 品川区長賞



鈴ヶ森小学校  
久保木 音羽さん

## ● 品川都税事務所長賞



鈴ヶ森小学校  
大澤 世真さん

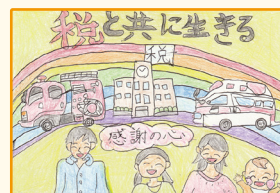
## ● 入選 (10点)



台場小学校  
山田 蘭良さん



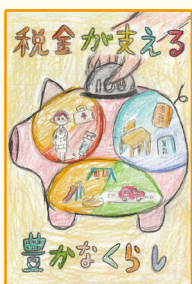
浜川小学校  
金子 朱佳里さん



浜川小学校  
小島 初音さん



台場小学校  
吉海 呼春さん



御殿山小学校  
木植 愛莉さん



浜川小学校  
山本 悠月さん



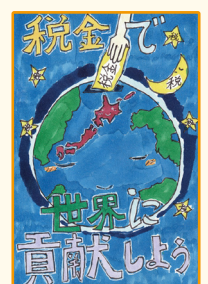
大井第一小学校  
田中 悠海さん



大井第一小学校  
片野 かれんさん



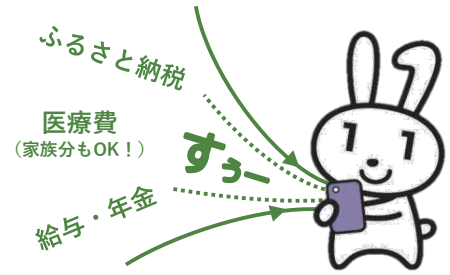
芳水小学校  
志賀 由奈さん



第四日野小学校  
村山 吾望さん



## 確定申告は マイナポータル連携で 自動入力



一度 ご利用いただくと そのメリットを実感！ 翌年以降はさらに便利に♪

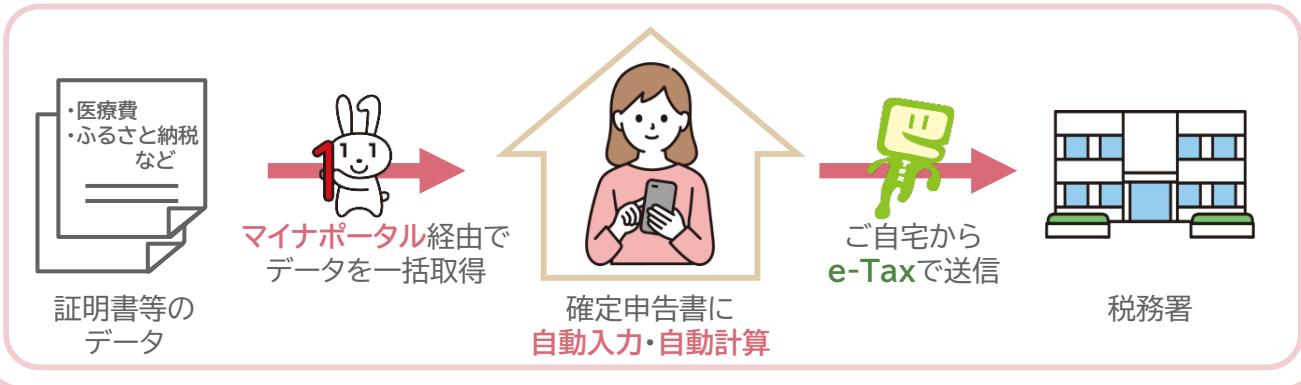
### マイナポータル連携のメリット

- ✓ 医療費の領収書等の収集や集計が不要
- ✓ 確定申告書の該当項目へ自動入力
- ✓ 作成した確定申告書をe-Taxで送信
- ✓ 書類の管理・保管が不要

### 利用した方から驚きの声！

確定申告書の  
作成時間が短縮！

医療費やふるさと納税の  
データが自動で連携されて楽！  
入力の手間も  
ミスもなく安心♪



### マイナポータル連携の対象はこちら

#### 収入関係

- 給与所得の源泉徴収票※
- 公的年金等の源泉徴収票
- 株式の特定口座年間取引報告書

※「給与所得の源泉徴収票」の情報が自動入力の対象になるためには、お勤め先(給与等の支払者)が税務署にe-Taxで給与所得の源泉徴収票を提出していること等の要件があります。

#### 控除関係

- 医療費
- ふるさと納税
- 社会保険(国民年金保険料・国民年金基金掛金)
- 生命保険
- 地震保険
- iDeCo(個人型確定拠出年金)
- 小規模企業共済掛金
- 住宅ローン控除関係

マイナポータル連携  
の詳細はこちら



連携に対応している  
証明書発行企業等はこちら





株式の売却や受け取った**配当**の申告は  
**スマホ × e-Tax** がおすすめです  
 令和7年1月以降、スマホの入力がより簡単になります！



## e-Taxの5つのメリット

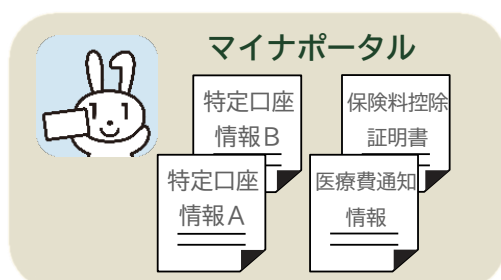


すでに  
約**70%**の方が  
e-Taxで  
申告しています！

さらに！「特定口座年間取引報告書」は**自動入力**できます

マイナポータル連携で特定口座年間取引報告書や各種控除証明書などの情報を取得すると、確定申告書作成コーナーに**自動入力**されるので、入力誤りの心配がありません。

確定申告書作成コーナー



マイナポータルからまとめてデータを取得

※ 証券会社等から電子交付された特定口座データ (xml形式) を作成コーナーで読み込むことでも自動入力が可能です。



作成コーナーで取得したデータを確認

マイナポータル連携の対象はこちら

収入関係

給与所得の源泉徴収票

公的年金等の源泉徴収票

特定口座年間取引報告書

控除関係

医療費・ふるさと納税

生命保険・地震保険

社会保険 (国民年金保険料、国民年金基金掛金)

iDeCo・小規模企業共済掛金

住宅ローン控除関係



確定申告書の作成はこちらから！  
 「[確定申告書作成コーナー](#)」

「[マイナポータル連携](#)」について  
 詳しくはこちら



# 読者の声

第590号  
(2024年1月発行号)  
↓  
第595号  
(2024年11月発行号)



## ナンバープレース・クロスマッス応募者から寄せられた当誌に対する感想

### 中面記事について

- いつも楽しく読ませていただいております。今回は税に関する絵はがきコンクール、小学生とは思えない出来ばえの絵、楽しませてもらいました。【第590号より】
- 誌面にカラーが多く、見やすいです。お店の紹介を読んで参考にしています。細かいトピックスを期待しています。【第591号より】
- (会員優待制度加盟店紹介) 加盟店紹介、龍刀削麺に魅力を感じました。ぜひ食べに行きます。私は飲まないで、飲み放題付きでないコースも紹介してほしいです。【第591号より】
- (新春講演会・新年賀詞交歓会) 小谷実可子さんの講演を聞いて、オリンピックでのプレッシャーはすごく大変だった。その経験をいかし、それをのりこえ、今もさらに挑戦してがんばっている姿はすばらしいと感じました。【第592号より】
- (税務コーナー) P.10～P.11の定額減税の解説がわかりやすかったです。【第592号より】
- (Kids Work Tax) 今号に載っていた青年部会の取り組みは、とてもいいと思います。子どもたちに分かりやすく経営の仕組みを理解してもらい、将来それらが役立つといいですね。【第593号より】
- (都税だより) にせ都税メールが最近多く、困ってしまいます。こんなメールが早くなることを祈っています。【第593号より】

- (ニュース会員発) 「日本一の小学生」優勝おめでとうでございます。会員の方からのニュースはもっとあってもよいと思います。【第593号より】
- (突撃訪問) 他会員の活動状況を知ることができ、参考になっています。また「突撃訪問」では気になっていたお店が紹介され、来店のきっかけになることもあります。いつもありがとうございます。【第593号より】
- (表紙写真) 594号表紙「まちなか観光案内所」。今年8月13日放送のBS11「中山秀征の楽しく1万歩街道びより 東海道最初の宿場町・品川」でも取り上げられていました。昭和29年まで品川橋派出所、令和4年から「まちなか観光案内所」、令和5年には国登録有形文化財に指定されていったのですね。何本ものテレビ・映画のロケ地としても使われているとは知りませんでした。区民でも知らないような旧跡、他にもあると思います。また紹介していただけるとありがたいです。【第594号より】
- ふれあい寄席参加させていただきました。楽しかったです。【第595号より】

- 話題の酒の功罪。既に古代ギリシャ時代エウブレスが「適量飲酒が功。過剰飲酒が罪」と指摘しています。しかし、2018年医学雑誌「ランセット」掲載の論文は、「健康に良いアルコール摂取量は存在しない。アルコールは摂取量にかかわらず有害である」と報告しています。最適なアルコール摂取量は「0ml」だそうです。【第592号より】
- 以前はあちこちで見られたおでん屋台。今はすっかり姿を消したようですね。屋台で使われていたアセチレンランプとかカーバイドと言ってもわかる人はもういないかもしれません。【第595号より】

### ナンバープレース・クロスマッスについて

- 頭の体操のために毎回ナンバープレースが役立っています。クロスマッスはコツがつかめず難しいですね。【第591号より】
- いつも子どもと一緒にナンバープレースを楽しませてもらっています。【第593号より】
- クロスマッスは初めて答えました。できた時の気持ちよさがたまらないです。次回の問題も楽しみです。【第594号より】

### 話題の広場について

- 話題の広場「たこ」についての記事が楽しかったです。しえんーいかーいかのぼり禁止令ーたこのぼりーたこ、この変化に興味を持ちました。今は孫たちも「凧あげ」というと、多摩川の河川敷あたりで楽しんでいる様ですが、お正月以外でももっと皆さんが楽しんだら良いと思うのですが。【第590号より】

### その他

- 初めてe-Taxで確定申告をしました。思ったより簡単でした。【第591号より】
- 地域の情報がわかり、色々と参考になります。ありがとうございます。【第593号より】



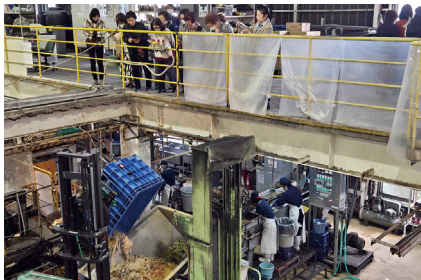
## 『食品リサイクルの今を学びました』 ～女性部会文化活動～

女性部会は11月8日(金)、文化活動としてフードロスに関する知識を高めつつ、神奈川県相模原市や八王子、日野の名所を見学する一日バス旅行を開催し、15名が参加しました。

参加者は青物横丁駅、大井町駅、五反田駅のいずれかからバスに乗り、まずは日本フードエコロジーセンターを見学。食品廃棄物を独自の技術で液体状の飼料にし、それを養豚に与え、その豚が食用として食卓やレストランなどに提供されるというサイクルに、参加者は感心していました。



リサイクルの実際の現場を見学しました



センター前で記念写真



日本フードエコロジーセンター見学後、八王子で長く愛される料亭なか安にて昼食を堪能し、道の駅八王子滝山でショッピング。

その後、日野市にある高幡不動尊に参拝し、新選組のふるさと歴史館を見学し、夕方、バスにて品川区へと戻ってきました。

## 『能登半島の現状を体感したボランティア活動』 ～五反田ブロック社会貢献活動～



千里浜で日本海を背景に集合写真

五反田ブロックは11月16日(土)、17日(日)に一泊二日で、能登半島へボランティア活動に行ってきました。

当初は20名が参加の予定でしたが、インフルエンザにより参加できない方がいらしたため、18名での出発となりました。

新幹線で富山県の高岡市まで行き、そこからはマイクロバスを借りて、参加メンバーでもある小沼さんの運転で山越えて千里浜まで向かい、清掃活動と砂浜保護活動のボランティアを行いました。その後、金沢市の東茶屋街、近江町市場や兼六園を見学し、高岡市にあるホテルに宿泊しました。

翌日17日は瑞龍寺にお参りしてから能登半島を北に向かい、氷見番屋街で昼食をとり、穴水町の能登ワインを訪問しました。その後、能登空港を経て、高岡市まで戻り、新幹線で帰ってきました。

能登空港は日本の空港の中でも乗降客数が少なく、いつもワースト3の空港とうかがっていましたが、売店にお客さんがいなかったため、ついつい飲み物を買ってしまいました。

私が売店の方にいつもこうなのかと聞くと「そうなんです。復興もなかなか進まないの、本当に辛いです」とおっしゃっていて、時間が止まっているかのように感じました。

また、途中で通った高速道路は亀裂が入っているだけでなく、陥没により片側通行のため一時停止箇所もあり、完全復旧には程遠い光景や被災地での惨状を心に焼き付け、一日も早い復興を祈りつつ戻って来ました。

立ち寄りの視察中は雨が降ることがなかったのが幸いでした。

日本全国どこも人口減っていますが、人口の少ない地方で大災害が発生するとなかなか復旧が進まず、進まないでいると限界集落にもなりかねません。



店頭には氷見のブリが並んでいました



食事の光景



高速道路の現状



能登半島は、将来の日本を示しているような感じさえ受けました。復旧を早く進め、1日も早く普通に暮らせるようになることこそ必要だと思いました。また、運転手不足でバスの利用料金が全国的に高くなっていますが、今回はメンバーの協力によりマイクロバスを借りて行動できたため、予算的にもだいぶ安く抑えられました。

五反田ブロックでの社会貢献活動は、南三陸のボランティアを継続的に行い、コロナの時は三浦海岸の清掃と続けてきていますが、世の中のためになる活動を継続していくことこそ必要で、これからも予定を立て続けていきたいと思っています。

記 五反田ブロック長 中田英明



## 『日本の未来に向けて食料安全保障を考える』～合同ブロック経営講座～



解説される鈴木宣弘氏



会場の光景



懇親会の様子

11月21日(木)、きゅりあんにて合同ブロック経営講座を開催しました。

今回の合同ブロック経営講座は東京大学大学院特任教授の鈴木宣弘氏に「食と農と生命 ～子ども達の未来を守る～」というテーマでご講演をお願いしました。

日本の食料自給率が低下し続けているのが現状で、カロリーベースの食料自給率はわずか37%にまで落ち込み、先進国の中でも最低水準です。これにより、私たちが普段食べている小麦や大豆、トウモロコシなどの多くを輸入に頼っています。もし物流がストップしたり、世界的な食料争奪戦が起きたりした場合、日本は非常に脆弱な立場にあります。

しかし、地域農業に目を向けると解決の糸口が見えてきます。たとえば、学校給食に地元産の食材を活用する取り組みや、耕作放棄地を活用した共同農業など

が注目されています。こうした地域循環型の仕組みは、食料自給率の向上だけでなく、地域経済の活性化や食の安全性向上にもつながります。

また、私たち一人ひとりの行動も重要です。買い物の際に地元産の食材を選ぶ、旬の食材を意識して取り入れるなど、小さな工夫が大きな変化につながります。その上、農業を支える政策に関心を持ち、支援の声を上げることも大切です。

鈴木氏は最後に、ご自身が立ち上げた食料安全保障推進財団について話され、質疑応答を経て講演会は終了しました。

講演会後の懇親会には多くの方が参加され、鈴木氏にもご出席いただきました。参加者の中には講演内容について質問されている方もいらっしゃいました。

## 『会員親子が所属の少年野球チームが品川区ベスト8に進出』～ニュース会員発～

当会会員の息子さんが所属し、品川区大井西地区を中心に活動している少年野球チーム「滝王子イーグルス」の低学年チームが、令和6年9月に開催された品川区長杯争奪少年野球大会でベスト8に進出しました。

このチームは当会会員の井田達哉氏がチームの監督を、息子の瑛二君がピッチャーを務めていて、大会では瑛二君の好投により見事に勝利へと結びつけることになりました。

瑛二君は現在品川区の小学校に通う3年生で、プロ野球選手を目指して毎日練習に励んでいます。

夏にはご縁もあり、東京ドームのプロ野球公式戦で始球式にも抜擢され、見事にストライク投球も行いました。

監督の井田達哉氏は「この結果は私の力ではなく息子や選手・関係者各位のご協力の賜物です。これからも選手達が楽しくプレーができるよう育成環境を整え、品川区から世界に羽ばたく選手を生み出したいです」とコメントされています。

親子ともに熱い日々を過ごす少年野球チームの滝王子イーグルスをぜひ応援しましょう！

写真提供 井田達哉氏



ベスト8を勝ち取った見事なピッチング



大舞台のマウンドに。隣は巨人の井上投手



# 突撃訪問 ～この会社、どんな会社～

このコーナーでは品川法人会に入会されている企業・店舗をアトラダムに訪問し、お仕事の内容やサービスをご紹介します。

## 株式会社タイセイ

11月6日(水)、今回は石川礼央さんが経営する株式会社タイセイの富里工場（千葉県富里市）を訪問しました。

### <創業のキッカケ>

日本最初の西洋料理店である精養軒（現・上野精養軒）が開業時に「料理に華やかさを加えるには紙容器が必要」とのことから、石川商店として品川区戸越にて紙容器製造を開始したのが創業の始まりでした（現在本社は大田区下丸子に移転）。

以来、明治から令和と今日まで発展し続けて、2024年で創業133年迎えられています。



食事を彩る様々な紙容器



石川社長（中央）と従業員のみなさん



### <数々の苦難を乗り越えて>

133年という長きに渡る間、関東大震災や第二次世界大戦など未曾有の難局に立ち向かってこられました。

特に第二次世界大戦の空襲で工場は焼け野原となり、事業解散まで追い込まれました。

しかし、三代目である石川さんのお父様が事業再開を決意し、焼け跡から機械を掘り起こして修理し操業を再開。これまでのお客様の縁は途絶えるどころか、精養軒出身で大手ホテルの料理長などに転職されたシェフたちからの注文が中心となり、紙容器事業が拡大し会社は復活しました。



工場内にはたくさんの紙！



歴史を感じる機械



さまざまな種類の抜き型もありました

### <お客様と従業員のために>

安定した事業を支えているのが富里工場の従業員の方々です。写真のように工場長の山下さんの長年の製造ノウハウから生み出した生産機器・プロセスを活用して安定生産をされています。

またビジネス面は石川さんが選択と集中でマーケット展開し、プリンスホテルといった大手ホテルだけでなく誰もが知っている有名チェーンや洋菓子店にも展開されています。

記 広報委員 井田達哉

## 突撃訪問先、募集中！

法人しながわ 584 号からスタートした「突撃訪問」は、品川法人会に入会されている企業・店舗を正会員・賛助会員問わず広報委員がアトラダムで訪問・取材し、会報誌に掲載するコーナーです。

広報委員会は現在、突撃訪問させていただける品川法人会員様を募集しています。ご希望される方は、連絡をお願いします。

企業・店舗決定、日程調整



訪問・取材



取材を編集し、広報誌に掲載

※訪問先は広報委員会にて決定させていただきます。

※掲載号の指定はできかねます。

連絡先：品川法人会事務局 3474-7449 あまの 天野まで

メール (contact-4579@shinagawa-hojinkai.or.jp) での応募もお待ちしております。



## 話題の広場

### 全部言えますか？

おせちにもカレーにも飽きたら

年末年始で酷使した胃腸に優しい七草がゆ。あの七種類が常識と思っていたら、そうでもなさそうだ。

### 七草がゆを食べますか？

年末年始は何かとお酒を飲む機会が多い。正月だから、正月くらいと理由をつけて、ふだんあまり口にしないものをいただくいたり、調子に乗ってお餅を食べすぎたり。胃腸などの内臓に負担を



七草がゆ

かけがちだ。そろそろしんどくなってきた頃の1月7日、七草がゆで体調をリセットしようという考えは理にかなっている。

7種の食材を集めるのは少しめんどろな気もするし、古来の行事は時とともに廃れていくものも多いが、こちらはコロナ禍の巣籠もり需要で消費が伸びたらしい。食材も、現在はスーパーなどでまとめてくれるので、わりあい簡単に用意ができるようだ。

それどころか、フリーズドライの七草や、お茶漬け用のふりかけもあるようだ。便利な世の中になった。

### 七草がゆの由来

七草がゆの由来は、6世紀の中国古典『荊楚歳時記(けいそさいじき)』に記された、正月七日に七種類の菜を使った羹(あつもの、スープのようなもの)を食べる風習にあるとされる。この風習は、中国各地で正月の特定の日に特定の植物を食べたり粉末にしたりする伝統と類似しており、これらの影響を受けたものと考えられている。

翻って我が国の『御伽草子(おとぎそうし)』ではこの風習を、親孝行を勧める説話として以下のように語られている。

一唐の楚国に大しうという親孝行者がいた。百歳を超えた両親の老いを嘆いた彼は、山で21日間苦行を行い、「自分の老いを両親に移してもよいので若返らせてほしい」と祈願した。すると帝釈天が現れ、齢8000年の白鷺鳥から秘術を受けると告げた。その教えによれば、毎年春の初めに七種の草を集め、決められた時刻に柳の器と玉椿の枝を用いて草を叩き、清水で煮て食べることで、食べた人は一口で10歳、七口で70歳若返り、最終的には8000年生きられるという。大しうは正月6日に草を集め、夜通し草を叩いて煮た汁を両親に食べさせたところ、両親はたちまち若返った。この話は世に広まり、噂を聞いた

帝は大しうの親孝行に感動して位を譲った。—

### 七草がゆの準備

七草は、「せりなずな ごぎょうはこべら ほとけのざ すずなすずしろ これぞななくさ」という和歌のリズムで覚えることができる。セリ、ナズナ(いわゆるペンペン草)、ゴギョウ(ハハコグサ)、ハコベラ(ハコベ)、ホトケノザ(タバコ)、スズナはカブ、スズシロは大根だ。

1月6日の夜にこれらの食材をまな板の上に載せ、「七草なずな 唐土の鳥が日本の国に渡らぬ先にストントン」と唱えながら包丁の背などで叩いて細かくする。そして、7日の朝に炊いた米と共に調理し、朝食とするのである。



春の七草

### 実は地方色あり

調理の作法はともかく、春の(つまり正月の)七草のメンバーは上記の7種類で固定と、関東以外に住んだことがないと思ってしまうが、実はかなり地方色がある。

たとえば青森県上北郡七戸町では、白粥にニンジン、ゴボウ、豆腐、こんにゃく、ワラビ、油揚げ、きのこの7種を入れたすまし汁を添えて七草がゆと呼ぶらしい。

宮城県加美郡加美町鹿原では、セリ、昆布、煮干し、納豆、青菜、凍み豆腐、餅を入れた粥とするが、唱える文言が「唐土の鳥と田舎の鳥が渡らぬ先に七草叩く 七草叩く」と細かな差があっっておもしろい。

福岡県福岡市博多区では、鯨の肉を入れた味噌仕立ての「鯨汁」に、大根、サトイモ、こんにゃく、七草、カツオ菜を入れて七草汁とする。動物の肉が入る点が興味深い。

青森県の津軽地方や秋田県の一部では、七草がゆに類似するものとして小正月(1月15日)に食べる「けの汁」というものがある。細かく刻んだ根菜類や山菜、凍み豆腐、油揚げなどを煮込んで味噌や醤油で味を付ける。「け」は「かゆ(粥)」のことらしい。こちらは肉や魚などのいわゆる「なまぐさもの」を用いない精進料理となる。



けの汁

### ちょうど良いかも

2025年は1月3日が金曜日なので、土・日まで休んで6日が仕事始めの方も多だろう。仕事始めの6日まで飲んだら、7日に七草がゆで内臓を休めるのがちょうど良いかもしれない。地方による違いなどを話のネタにしつつ、季節の野菜で粥をいただく風情を味わってみるのはいかがだろうか。

記 鈴木 克博



# 中小企業者向け省エネ促進税制

東京都では、中小企業者が地球温暖化対策の一環として行う省エネルギー設備等の取得を税制面から支援するため、都内の中小規模事業所等において、特定の省エネルギー設備等を取得した場合に、法人事業税・個人事業税を減免しています。

法人事業税・個人事業税の減免

## 【中小企業者向け省エネ促進税制の概要】

対象者	「地球温暖化対策報告書」等を提出した中小企業者 ・資本金1億円以下の法人等、個人事業者が該当します。
対象設備	次の要件を満たすもの ①特定地球温暖化対策事業所等以外の事業所において取得されたもの ・特定地球温暖化対策事業所等とは、3年連続消費エネルギー量1,500kl以上の事業所をいいます。 ②「省エネルギー設備及び再生可能エネルギー設備」(減価償却資産)で、東京都が導入推奨機器として指定したもの* (指定された導入推奨機器は、東京都のホームページで公表しています。) *空調設備(エアコンディショナー、ガスヒートポンプ式冷暖房機) *照明設備(LED照明器具、LED誘導灯器具) *小型ボイラー設備(小型ボイラー類) *再生可能エネルギー設備(太陽光発電システム、太陽熱利用システム)
減免額	設備の取得価額(上限2,000万円)の2分の1を、取得事業年度の法人事業税額又は取得年の所得に対して翌年度に課税される個人事業税額から減免 ただし、当期事業税額の2分の1が限度 ※減免しきれなかった額は、(法人)翌事業年度等、(個人)翌年度の事業税額から減免可
対象期間	(法人)令和8年3月30日までに終了する各事業年度に設備を取得し、事業の用に供した場合に適用 (個人)令和7年12月31日までに設備を取得し、事業の用に供した場合に適用
減免手続	減免を受けるためには、事業税の納期限(申告書の提出期限の延長承認を受けている法人の場合は、その延長された日)までに、減免申請書及び必要書類を提出してください。 なお、申請期限を過ぎますと減免を受けることができませんのでご注意ください。

◆詳しくは主税局ホームページ内「環境に関する軽減制度について」をご覧ください

主税局 環境減税

検索

詳しい案内やQ&Aも掲載しています。



## 【お問合せ先】

### ●中小企業者向け省エネ促進税制に関すること

- ・所管の都税事務所又は支庁の法人事業税・個人事業税担当  
【品川区の場合】品川都税事務所(代表) 03-3774-6666
- ・主税局課税部法人課税指導課(法人事業税班) 03-5388-2963
- ・主税局課税部課税指導課(個人事業税班) 03-5388-2969

### ●地球温暖化対策報告書制度・導入推奨機器に関すること

- 東京都地球温暖化防止活動推進センター  
(フル・ネット東京)
- ・地球温暖化対策報告書制度 0570-03-3517
- ・導入推奨機器 03-5990-5087

## 1月～2月の主な行事

日程	時間	行事	場所
1/15(水)	13:30	決算法人説明会	品川法人会館
1/22(水)	16:00	新春講演会・新年賀詞交歓会	きゅりあん
2/3(月)	14:00	東品川・北品川支部合同税務研修会	品川法人会館
2/4(火)	14:00	西五反田西北支部税務研修会	芝信用金庫不動前支店
2/5(水)	14:00	南品川東・南品川西支部合同税務研修会	品川法人会館
2/7(金)	13:30	決算法人説明会	品川法人会館

## 【事務局からのお知らせ】

10月18日開催の「ふれあい寄席」で令和6年能登半島地震ならびに令和6年奥能登豪雨の義援金として35,074円お預かりしました。この義援金は品川区福祉課に12月13日お持ちし、日本赤十字社を通じて能登半島へお送りいたします。  
このたびはご賛同いただき、誠にありがとうございました。

## 編集後記

株式会社エヌエーの野村と申します。  
2025年は蛇年です。このたび広報委員会の会議にて「蛇窪神社の写真を表紙に使用したらいいのではないかと提案したところ、編集後記を担当することとなりました。ちなみに私も巳年です。  
現在会社は印刷業全般、イベント運営などを営んでおりますが、昨今の不安定な景気、原材料の高騰のためなかなか厳しい状況です。80歳まで働ける事業を探さべく色々取り組みだしたところ、縁あって事業を継承する形で、現在八百屋業に力を入れております。大井町駅前のマルシェで八百屋を見かけたら寄ってください。  
今年も会員皆さまのご健勝ならびに、ご多幸であることをお祈り申し上げます。  
記 広報委員 野村充俊

### ◆表紙写真の蛇窪神社(へびくぼじんじゃ)について

- ・由緒…古くは蛇窪と言われた地に鎌倉末期に創建されたと伝わっており、元亨2年(1322年)、武蔵国一帯が大旱ばつになり、龍神社に雨乞いをして大雨が降り救われたことに感謝して神社を勧請して祀られました。かつてこの地に住んでいた白蛇が地元の人々の夢枕に現れたことから、社殿横には白蛇辨財天社の祠があります。
- ・御利益…白蛇様と龍神様が祀られていることから身(巳)が立つ(龍)立身出世の御神徳が讃えられています。

所在地:品川区二葉4-4-12

◆令和6年11月30日現在 会員数2,149社

## お客様応援企業をめざす

城南信用金庫



営業部本店 ☎03-3493-8111 …〒141-8710 品川区西五反田7-2-3  
品川 ☎03-3471-3171 …〒140-0004 品川区南品川1-4-25  
大井 ☎03-3774-1051 …〒140-0014 品川区大井1-6-10  
荏原 ☎03-3786-1131 …〒142-0054 品川区西中延1-4-16  
大崎 ☎03-3491-8771 …〒141-0032 品川区大崎2-6-11  
西大井 ☎03-3773-8511 …〒140-0015 品川区西大井1-3-3-101  
立会川 ☎03-3298-3341 …〒140-0013 品川区南大井4-6-1

夢と未来のサポーター

さわやか信用金庫



地域発展のため、みなさまと共に歩んでまいります。

お気軽にご相談ください。



# 第26回『クロスマッス』

今回の問題は、クロスマッスです。皆様のご応募お待ちしております！

以下のルールに従ってクロスマッスを解き、A～Cのマスに入った数字を順に答えてください。

正解者の中から抽選で5名の方に  
クオカード1000円分をプレゼント！

	+		÷	A	=	7
×		+		-		
	+	B	÷		=	7
-		-		×		
C	+		-		=	7
=		=		=		
7		7		7		

## ルール

- タテ3列、ヨコ3列のすべての等式が成立するように、マスに1～9の数字を1つずつ入れる。
- 計算は×÷を優先することなく、ヨコは左から右、タテは上から下の順に行う。  
解けたらABCのマスに入った数字を順に答えてください。

A	B	C

出題 西尾 徹也

## 応募方法

◆郵便はがきに①クイズの答え②郵便番号③自宅住所④氏名⑤法人名⑥連絡先電話番号⑦当誌に対するご感想を明記の上、〒140-0004 東京都品川区南品川2-7-6 一般社団法人品川法学会事務局までお送り下さい。なお、締め切りは2025年1月31日(金) <消印有効>とさせていただきます。また応募はお1人様1通限りとさせていただきます。たくさんのご応募、お待ちしております。

## 595号 第73回 ナンバープレース 正解発表

2	3	1	9	8	5 <sub>A</sub>	4	6	7
4	8	6	2	1	7	9	3	5
7	5	9	6	3	4	8	1	2
3	6	2	4	9	1	7	5	8 <sub>B</sub>
8	4	5	7	2	3	1	9	6
9 <sub>C</sub>	1	7	5	6	8	3	2	4
5	2	4	1	7	9	6	8	3
1	7	8	3	5	6	2	4	9
6	9	3	8 <sub>C</sub>	4	2	5	7	1

## こたえ

A	B	C	D
5	8	9	8

応募総数 15 通

正解者数 15 通

■厳正な抽選の結果、下記の方々にクオカードをお送り致します。おめでとうございます。

吉田 佳子 (株)全機工業  
芥川 禎子 池田印刷(株)  
横井 清之 (有)八雲システム

内田 裕美 (株)クルーズライン  
高田 雅彦 (有)高田企画

【順不同、敬称略】

次回の第597号は、2025年2月に  
発行となります。